

JSAF 外洋常任委員会 議事概要

2014年9月9日
文責：坂谷 定生

日 時：平成26年9月6日（水） 15:10～17:00

場 所：夢の島マリーナ 2階会議室

出 席：剥岩理事、中澤理事、平松理事、馬場理事、大島理事、大村委員長、三浦委員長、鈴木一行委員、坂谷常務理事
合計9名（以上、敬称略）

議事概要：

坂谷より本日の会議は、10月の外洋加盟団体長会議に提案する議題の外洋常任委員会としての確認が目的である旨説明し、協議に入った。

坂谷より議案について以下の提案があった。

- ・まず外洋艇推進グループの内規について別添案にて説明。事前に平井理事からの指摘を加味して前回案を修正したものである旨の説明をした後、修正部分を中心に各項目説明、また、ワーキンググループの設置に関する条項が前回案には無かったので、第12条として加筆したことについても説明した。協議後諮ったところ異議なく承認された。
- ・次にワーキンググループ組織表の内、前回の協議で空欄の部分について協議、意見調整したところ、添付のとおり決定した。
- ・次に外洋艇推進グループの組織図について、内規の内容合致する形で前回の提案のものを修正したこと、及び空欄の各専門委員会の担当理事を決めたい旨説明し協議した結果添付のように決定した。
- ・次に会員数や登録艇数の統合後の変動推移を表した資料を示し、全体的な対策を講じる必要があり、10月の会議に提示、各加盟団体にアピールし、対策を協議することとしたい旨説明し承認された。
- ・次に現在のJSAFが加入している損害保険の内容を示した表により現状を説明した。これも時期会議で説明する旨表明し了承された。

坂谷より参加専門委員会委員長に対し、10月の加盟団体長会議において、委員会として説明

伝達する内容について表明を求めたところ、以下の発言があった。

- ・国際委員会鈴木委員 別添資料のとおり説明があった。
- ・ルール外洋小委員会大村委員長
RRS55条のゴミ処理の問題があるので、これを周知したい。
- ・レース外洋小委員会三浦委員長
JSAFがレースや行事に対しての後援について問題がある。レース委員会が後援について審査し決定を下すが、外洋レースにかかるものについては「外洋レース規則」などを理解していないことから、適切な判断とはいえないようなことが起きる。特に判定基準そのものが無いことが問題だといえる。以上を発表したい。
- ・キールボート強化委員会（中澤理事）
キールボートパークの実現に向けた行動
トップセラーを招致しての講習会による技術指導の充実
学生マッチレースの充実、協賛の呼びかけ
海外レースへの一層の参加拡大
- ・ジャパンカップWGリーダー（馬場理事）
今後のジャパンカップのあり方についての協議をワーキンググループで開始した旨の

- 発言があった。
- ・外洋計測委員会は欠席であったが、I R C計測にかかる変更点について添付文書の提出があった。
 - ・外洋総務委員長についても欠席であったが、添付文書の提出があった。

以上